京都和束

京都 おぶぶ茶苑

農業ソーシャル
ベンチャー

京都和束
おぶぶ茶苑

お茶で
世界に貢献する

はじまり

茶産地で飲んだ

一杯のお茶への感動から始まった。

17年前
新規就農

ゼロからのスタート

2004年3月
おぶぶ創業(ネット通販)

場所

ちょっと
動画を・・・

京都・和束（わづか）

京都の南の端

和束(わづか)

日本一高価な
お茶の生産地

日本最高の卸値
1キロ14万40円

和束(わづか)

産業:茶生産
光の届かない地域(笑)
過疎・高齢

毎年100人ずつ減少。

和束町の人口

5200人（2004年）

4600人（2013年）

2500人（2025年）

事業内容

和束茶の生産

管理茶園面積6000坪

和束茶の販売

http://obubu.com/

http://obubutea.com/

ネット通販

世界116カ国

お茶会

茶畑での体験

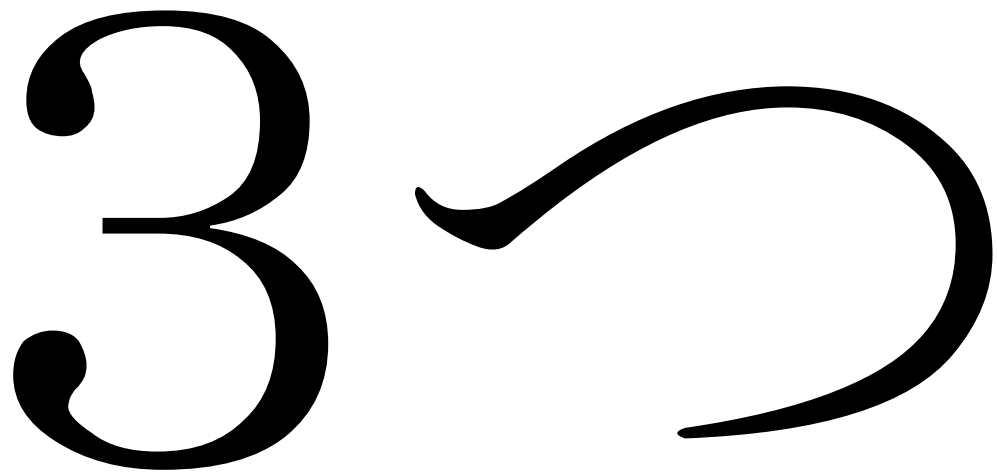
茶摘体験

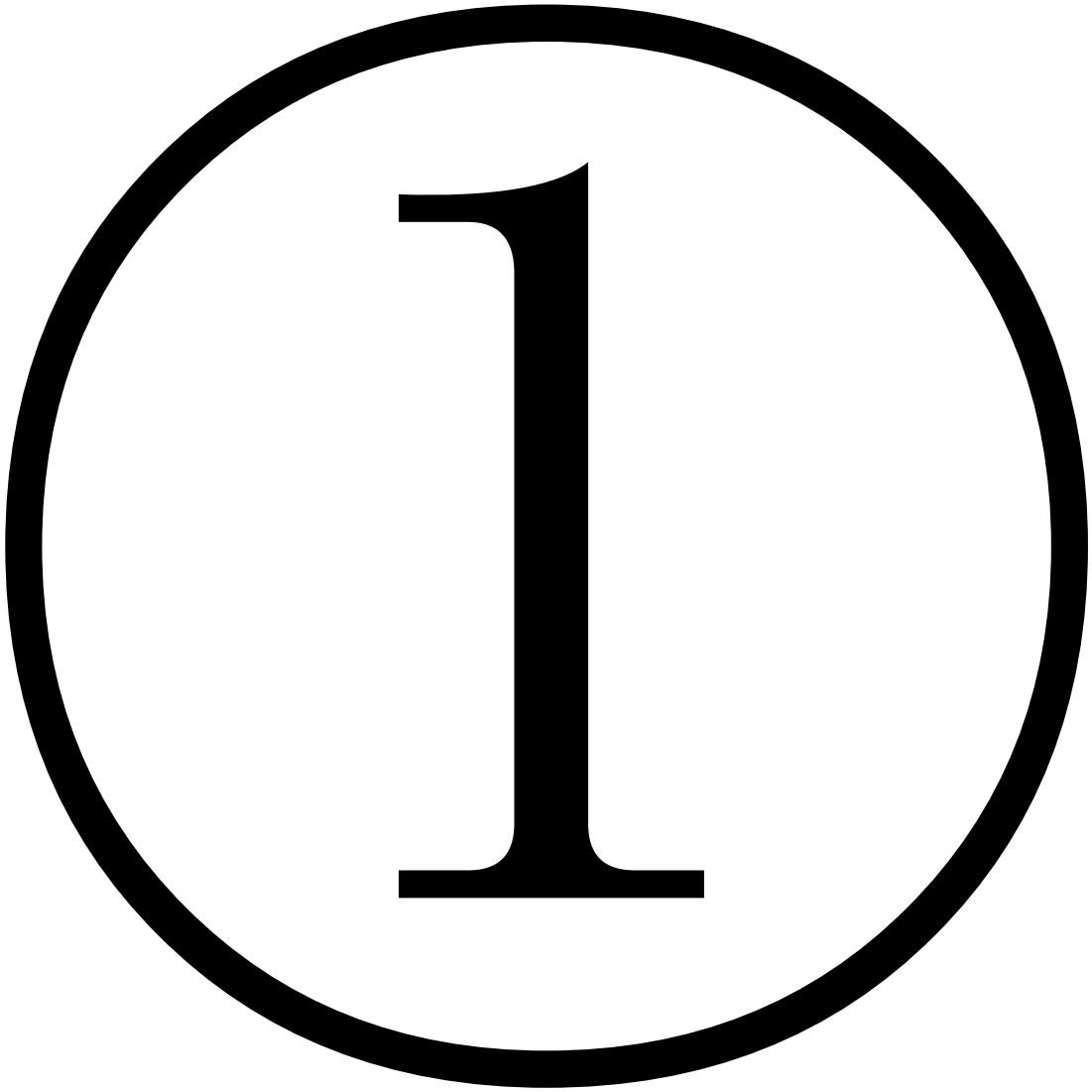
茶苗の植林体験

１日50円で茶畑一坪のオーナーになれる

茶畑オーナー制度

使命




1

日本茶を世界へ

海外での普及活動

パリ

シアトル

デンバー

ラスベガス

サンディエゴ

ハワイ

海外からの茶畑ツアー

国際インターン制度

国際茶園協会設立

International Tea Farms Alliance
708
SPECIALTY TEA
International
teafarms.org

経産省のバックアップ

2

農業を楽しく。

茶畑での体験

茶摘体験

茶苗の植林体験

農業研修生の受入れ

現場からの情報発信

3

茶畑からの社会貢献

障がい者との協働

ラベル貼り、パンフ折りを
授産施設に委託

老人ホームでのお茶会

子供たちに農業体験

児童養護施設（いわゆる孤児院）
児童自立支援施設（いわゆる教護院）

まちおこし
茶源郷まつり

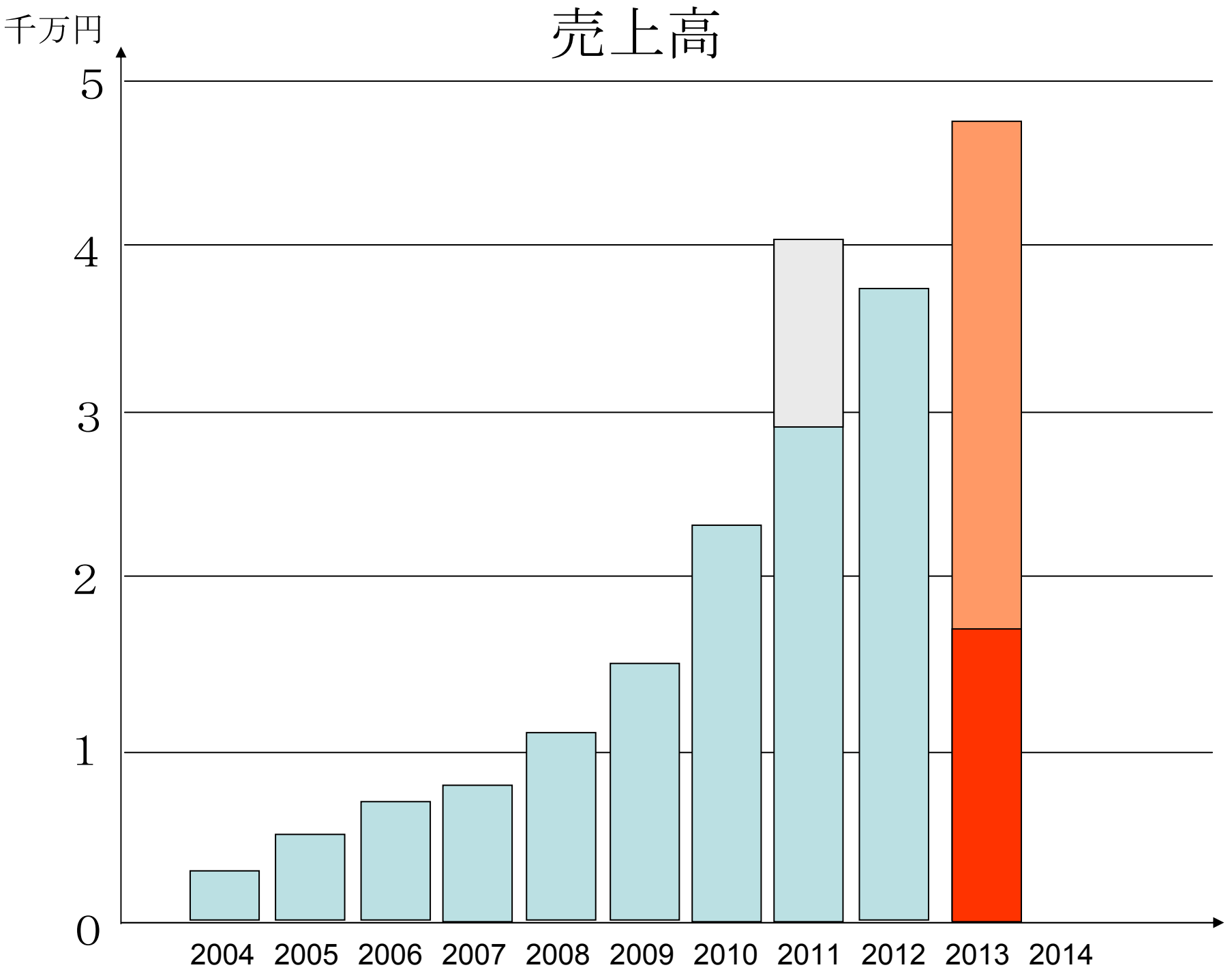
6300人動員

規模

メンバー

10人くらい

売上


売上高
千万円
5
4
3
2
1
0
2004
2005
2006
2007
2008
2009
2010
2011
2012
2013
2014

茶畑オーナー制度について

仕組

１日50円⇔茶畑一坪

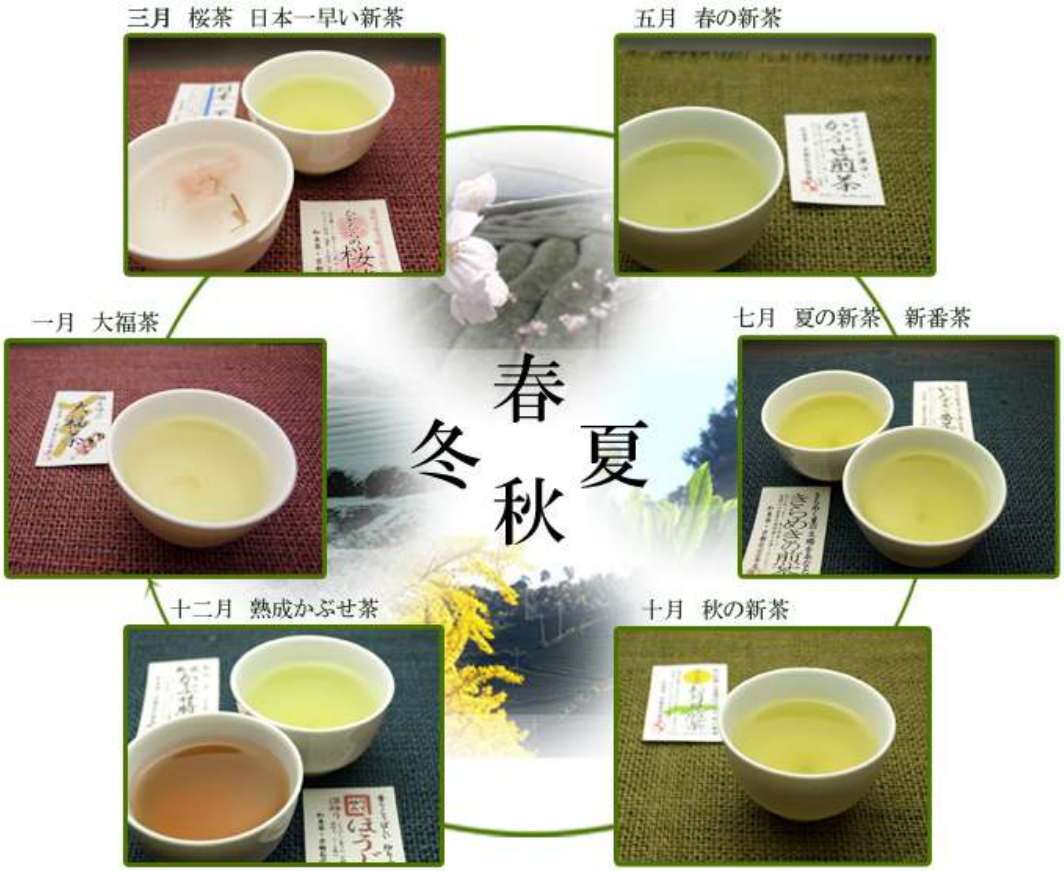
（月額1500円）

きわめてシンプル

オーナーになる

メリット

年6回お茶が届く



茶葉:200g/回（送料無料）

名前が残る

茶畑の芳名板

農業体験に参加できる

茶摘み体験

茶苗の植林体験

茶畑での
VIP待遇

お茶の試飲

茶畑案内

農作業体験

京都に茶畑を持っていると

自慢できる

共に社会貢献できる

- 日本茶を世界へ
- 農業を楽しく
- 茶畑からの社会貢献

特徴

日常的な
農作業は不要

社が　　持って管理

だから

海外から

（会　：一日　0円）

地域

フトに　できる

郷の　　に

人に

いつでも
申込･退会可能

24　　365日

ネット･　送･　　･　で

~~年1回~~

法人でもなれる

もっと世界をたのしもう。
H.I.S.
Highest International Standards

WORKS
APPLICATIONS

DOUGHNUT PLANT
NEW YORK CITY

市中の山居
祇園 畑中

和牛焼肉
南山
NAN ZAN
京都九山

手づくり和菓子
笹屋
創業1771年
明和8年

世界　地でのイベント　施

アメリカ

京

き　フト
が　れる

育成・収穫証明書

この茶葉は、
茶畑オーナー竹内加代さまの茶畑にて
育成・収穫した茶葉を100％使用した、
純粋な宇治茶であることを証明する。

茶畑オーナー　No.99999

茶畑所在地　京都府相楽郡和束町
原料茶葉　荒茶（京都和束産宇治茶葉100％）
生産責任者　喜多 章浩（京都府知事認定エコファーマー）

京都おぶぶ茶苑

法人･団体向け
サービス

- 農園の
- プライベート農業体験
- 特　価　での卸取
- ロ　入りな　のお茶の制作

一　に社会貢献活動

チャリ　ーイベント（茶　・　な　）

孤児院、
教護院
の子　に

障がい者との協働

ラベル貼り、パンフ折りな
作業を障がい者作業所に委託

の発信

日本茶を世界へ

インバ　ン

茶　　体験

ア　トバ　ン

海外での普及活動

お茶の

University of Cha

支援

（　　お茶キャラバン）

- 支援　　の　　送
- 海外からの

現

茶畑オーナー
12カ国600名

ع

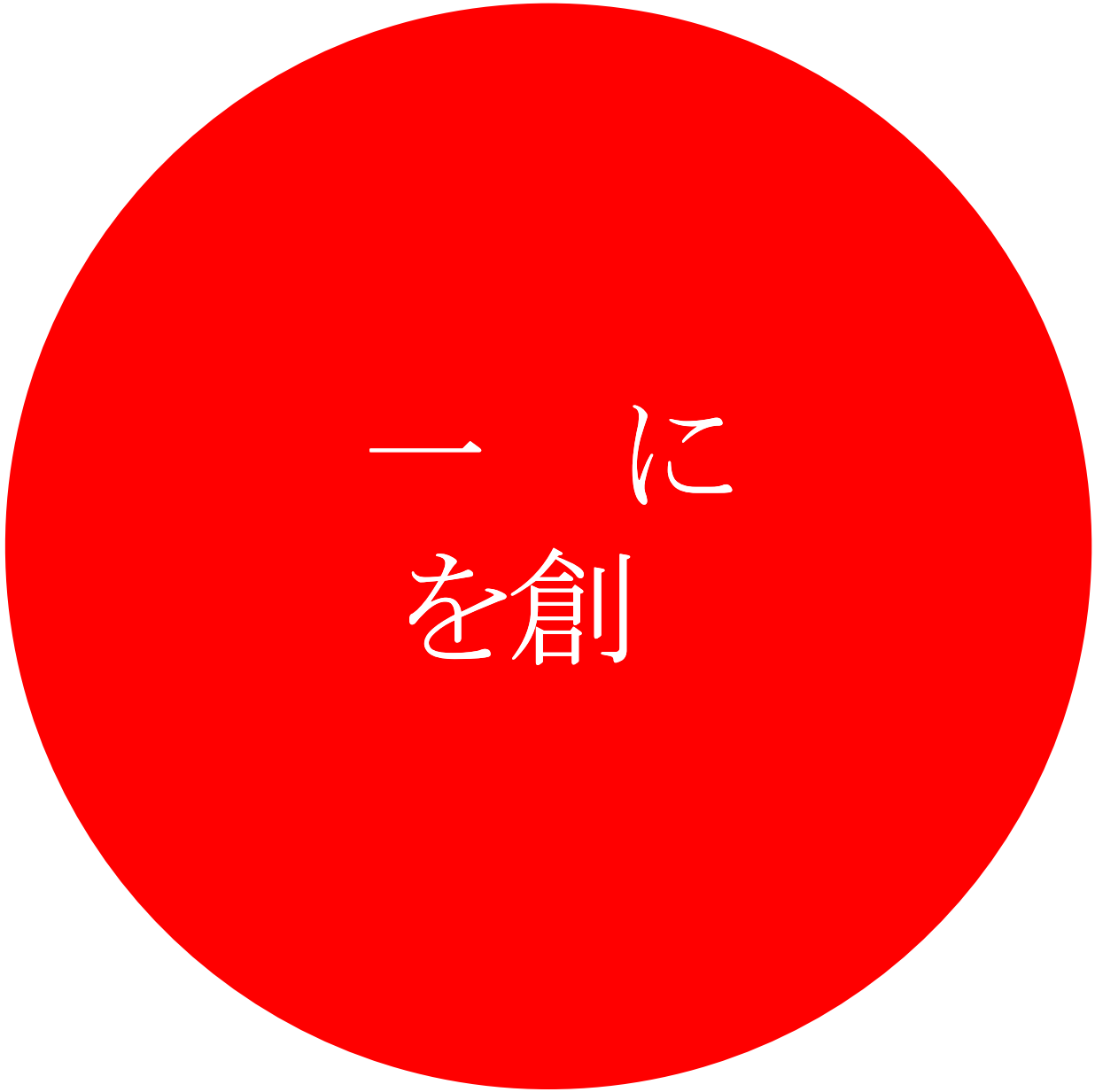
一　一会

日本が
農業の面で
世界のリー　ーになる。

して

農　の活

のときに
5000人の
茶畑オーナー　まと
ー　にいたい


一　に
を創

200 年12月

お　　から　いた

メール

京都おぶぶ茶苑　様

Tの家内　優子と申します。
いつも心のこもったメール
ありがとうございます。

お知らせしようかずいぶん迷っていましたが、
今日の茶畑オーナーのメールを拝見し、
一購入者で失礼かとは思いましたが、
お知らせさせて頂きます。

夫は　月　日　才で急逝いたしました。
あまりにも突然で未だに信じられない
気持ちです。

主人は、おぶぶの皆様の仕事に対する
考え方・姿勢にとても共感し、
「職種は違っても、ものを創るということは、
みな同じだ。」と言い、

「だからおぶぶが好きだ」と言っていました。

有楽町での物産展で
偶然お会いしたそうですね。

亡くなったあとのメールを見ていると、
あれもこれもお願いしていただろうと思うと、
涙ばかりで何も出来ませんでした。

でも、今度の茶畑オーナーの件は、
是非お願いしたいと思っています。

一口で申し訳ありませんが、
主人が期待していた若い方達が、
一所懸命育てて下さったお茶をいただいて、
独りで生きていかなければ・・・と
思い始めています。

京都和束の地に主人のお茶が育っていると
思うだけで、心が休まるような気がします。

有難うございました。

お　　は

感動を

待っています。

なたが

お　　まと

感動を

共　し　。

りがと　　いました。

京都和束
おぶぶ茶苑